

委員会企画パネルディスカッション

⌚ 2025年7月12日(土) 13:00 ~ 14:30 血 第2会場 (文化会館棟 1F 中ホール)

委員会企画パネルディスカッション5 (III-CPD5)**小循環専門医を取ろう、育てよう、深めよう、盛り上げよう！**

座長：増谷 聡 (埼玉医科大学 総合医療センター 小児科)

座長：宮本 朋幸 (横須賀市立総合医療センター 小児医療センター)

[III-CPD5-1]

施設対抗！小児循環器専門医試験・過去問クイズ大会！！

○平田 陽一郎¹, 石井 卓², 岩本 洋一³, 青木 寿明⁴, 平田 悠一郎⁵, 名和 智裕⁶, 菅野 幹雄⁷, 桑田 聖子⁸, 星合 美奈子⁹, 増谷 聡³ (1.北里大学医学部 小児科学, 2.東京科学大学 小児科, 3.埼玉医科大学総合医療センター 小児科, 4.大阪母子医療センター 循環器内科, 5.九州大学病院 小児科, 6.北海道立子ども総合医療・療育センター 小児循環器内科, 7.徳島大学病院 心臓血管外科学, 8.岩手医科大学 小児科, 9.三多摩医療生活協同組合 くにたち南口診療所)

[III-CPD5-2]

これからの小循環専門医 <試験対策のABC>

○平田 陽一郎¹, 石井 卓², 星合 美奈子³, 増谷 聡⁴ (1.北里大学医学部 小児科学, 2.東京科学大学 小児科, 3.三多摩医療生活協同組合 くにたち南口診療所, 4.埼玉医科大学総合医療センター 小児科)

[III-CPD5-3]

地方会の活性化に向けて：東海小児循環器談話会U45の取り組み

○鬼頭 真知子^{1,8}, 大下 裕法^{2,8}, 坪谷 尚季^{3,8}, 眞田 和哉^{4,8}, 寺澤 厚志^{5,8}, 正木 祥太^{6,8}, 鳥羽 修平^{7,8}, 安田 和志^{1,9}, 三谷 義英^{3,9} (1.あいち小児保健医療総合センター 循環器科, 2.豊橋市民病院 小児科, 3.三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座 小児科学, 4.静岡県立こども病院 循環器科, 5.岐阜県総合医療センター 小児循環器内科, 6.あいち小児保健医療総合センター 心臓血管外科, 7.三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座 胸部心臓血管外科学教室, 8.東海小児循環器談話会U45委員会, 9.東海小児循環器談話会世話人会)

[III-CPD5-4]

小児循環器専門医修練目標・修練カリキュラムについて

○麻生 健太郎 (聖マリアンナ医科大学 小児科)

[III-CPD5-5]

小循環専門医の機構認定新専門医制度への移行は？

○増谷 聡 (埼玉医科大学 総合医療センター 小児科)

委員会企画パネルディスカッション

📅 2025年7月12日(土) 13:00 ~ 14:30 📍 第2会場 (文化会館棟 1F 中ホール)

委員会企画パネルディスカッション5 (III-CPD5)

小児専門医を取ろう、育てよう、深めよう、盛り上げよう！

座長：増谷 聡 (埼玉医科大学 総合医療センター 小児科)

座長：宮本 朋幸 (横須賀市立総合医療センター 小児医療センター)

[III-CPD5-1] 施設対抗！小児循環器専門医試験・過去問クイズ大会！！

○平田 陽一郎¹, 石井 卓², 岩本 洋一³, 青木 寿明⁴, 平田 悠一郎⁵, 名和 智裕⁶, 菅野 幹雄⁷, 桑田 聖子⁸, 星合 美奈子⁹, 増谷 聡³ (1.北里大学医学部 小児科学, 2.東京科学大学 小児科, 3.埼玉医科大学総合医療センター 小児科, 4.大阪母子医療センター 循環器内科, 5.九州大学病院 小児科, 6.北海道立子ども総合医療・療育センター 小児循環器内科, 7.徳島大学病院 心臓血管外科学, 8.岩手医科大学 小児科, 9.三多摩医療生活協同組合 くにたち南口診療所)

キーワード：専門医、試験、クイズ

クイズの詳細は当日まで極秘です！これから専門医試験を受験する若手のみならず、中堅からベテランの先生まで、多くの先生方のご参加をお待ちしています！！

委員会企画パネルディスカッション

⌚ 2025年7月12日(土) 13:00 ~ 14:30 血 第2会場 (文化会館棟 1F 中ホール)

委員会企画パネルディスカッション5 (III-CPD5)

小循環専門医を取ろう、育てよう、深めよう、盛り上げよう！

座長：増谷 聡 (埼玉医科大学 総合医療センター 小児科)

座長：宮本 朋幸 (横須賀市立総合医療センター 小児医療センター)

[III-CPD5-2] これからの小循環専門医 <試験対策のABC>

○平田 陽一郎¹, 石井 卓², 星合 美奈子³, 増谷 聡⁴ (1.北里大学医学部 小児科学, 2.東京科学大学 小児科, 3.三多摩医療生活協同組合 く にたち南口診療所, 4.埼玉医科大学総合医療センター 小児科)

キーワード：専門医、試験、小児循環器

小児循環器専門医を育てる王道はありません。この演題では、発表者がこれまで2期4年間にわたり試験委員長として問題作成にたずさわらせていただいた経験をもとに、どのようなことを悩んで作問してきたかをお伝えし、次世代の小児循環器専門医のあるべき姿について、みなさまと一緒に考える材料を提供したいと考えています。

委員会企画パネルディスカッション

■ 2025年7月12日(土) 13:00～14:30 ■ 第2会場（文化会館棟 1F 中ホール）

委員会企画パネルディスカッション5（III-CPD5）

小循環専門医を取ろう、育てよう、深めよう、盛り上げよう！

座長：増谷 聡（埼玉医科大学 総合医療センター 小児科）

座長：宮本 朋幸（横須賀市立総合医療センター 小児医療センター）

[III-CPD5-3] 地方会の活性化に向けて：東海小児循環器談話会U45の取り組み

○鬼頭 真知子^{1,8}, 大下 裕法^{2,8}, 坪谷 尚季^{3,8}, 眞田 和哉^{4,8}, 寺澤 厚志^{5,8}, 正木 祥太^{6,8}, 鳥羽 修平^{7,8}, 安田 和志^{1,9}, 三谷 義英^{3,9} (1.あいち小児保健医療総合センター 循環器科, 2.豊橋市民病院 小児科, 3.三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座 小児科学, 4.静岡県立こども病院 循環器科, 5.岐阜県総合医療センター 小児循環器内科, 6.あいち小児保健医療総合センター 心臓血管外科, 7.三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座 胸部心臓血管外科学教室, 8.東海小児循環器談話会U45委員会, 9.東海小児循環器談話会世話人会)

キーワード：U45、中堅、次世代リーダー育成

近年の小児循環器科医・小児心臓外科医の人手不足は深刻な問題である。その要因は様々だが、若手医師が本領域の専攻を敬遠していることも一因といえる。本学会でも若手医師の育成に取り組んでいるが、専攻を促すには、さらに裾野を広げた勧誘や教育が必要であり、特に地域での活動が重要な役割を果たすと考えられる。

東海小児循環器談話会は、東海地方（愛知、岐阜、三重、静岡4県）を対象にした日本小児循環器学会の地方会として位置づけられ、中規模な症例検討会（談話会）を年2回開催している。談話会では活発な討議が行われるが、その内容は小児循環器初学者には敷居が高く、本領域に興味を持っていても会への参加をためらう若手医師の声も少なくない。2020年秋に実施したアンケート結果では、参加者の年代分布は、60歳代9%、50歳代47%、40歳代22%、20-30歳代22%であり、若手参加者の少なさが顕著に現れた。

この状況を改善するため、2021年に「U45委員会」が設立された。この委員会は45歳未満のメンバーで構成され、小児循環器領域に興味を持つ若手医師の勧誘と教育を目的として活動している。設立後4年間で、談話会内特別企画の立案・運営を4回、小児循環器初心者向けセミナーの企画・運営を2回実施した。

中堅医師が中心となって企画・運営を行うメリットは、若年層の意見を直接反映した内容の企画が可能であり、また中堅医師自身も世代交代の意識を高めることができる点である。今後もU45委員会の活動を継続・発展させることで、地域を中心とした若手医師の勧誘・教育のみならず、次世代リーダーの育成が強化されることが期待される。

本セッションでは、U45委員会の4年間の具体的な活動内容を紹介し、その成果と今後の展望について議論したい。

委員会企画パネルディスカッション

⌚ 2025年7月12日(土) 13:00 ~ 14:30 血 第2会場 (文化会館棟 1F 中ホール)

委員会企画パネルディスカッション5 (III-CPD5)

小児専門医を取ろう、育てよう、深めよう、盛り上げよう！

座長：増谷 聡 (埼玉医科大学 総合医療センター 小児科)

座長：宮本 朋幸 (横須賀市立総合医療センター 小児医療センター)

[III-CPD5-4] 小児循環器専門医修練目標・修練カリキュラムについて

○麻生 健太郎 (聖マリアンナ医科大学 小児科)

キーワード：専門医、修練目標、修練カリキュラム

小児循環器の専門医を目指したい——けれど、どのような目標を掲げ、どのような修練を積み重ねればよいのか分からない。そんなときに道しるべとなるのが、「修練目標・修練カリキュラム」です。今回の委員会企画では、この修練目標・修練カリキュラムの内容と、その作成に込められた意図についてご紹介します。

委員会企画パネルディスカッション

⌚ 2025年7月12日(土) 13:00 ~ 14:30 血 第2会場 (文化会館棟 1F 中ホール)

委員会企画パネルディスカッション5 (III-CPD5)

小循環専門医を取ろう、育てよう、深めよう、盛り上げよう！

座長：増谷 聡 (埼玉医科大学 総合医療センター 小児科)

座長：宮本 朋幸 (横須賀市立総合医療センター 小児医療センター)

[III-CPD5-5] 小循環専門医の機構認定新専門医制度への移行は？

○増谷 聡 (埼玉医科大学 総合医療センター 小児科)

キーワード：専門医、日本専門医機構、小児循環器

小児循環器専門医は2025年2月25日に日本専門医機構（以下、機構）からサブスペシャリティ領域に認定され、小児循環器領域のサブスペシャリティ領域専門研修制度整備基準が承認されました。本講演では小児循環器専門医のこれからの新規受験と更新について、その肝をまとめます。

機構認定の小児循環器専門医（新制度）は基本領域として小児科専門医のみです。日本小児循環器学会専門医の仕組み（旧制度）と同様に小児循環器の研修を積み、症例要約として30症例のほか、新制度ではもう30例をリストし合計60症例のリストが必要になります。要約まで書く症例とリストにだけ載せる症例をこまめにリストアップしておくことがコツです。その他は旧制度とあまり変わらないように新制度を計画し受理されています。若干の変更点がありますので、HPをご参照ください。

しばらくは旧制度と新制度が選べる状態です。ただし小児科専攻医期間を終えて、2025年度以降に小児循環器の専攻医を開始する先生は新制度のみです。新制度では小児科専攻医の期間を小児循環器の研修期間として含めることは認めていません。その代わり小児循環器の研修期間を最低で2年と短縮し、カリキュラムが終了すれば最短で医師8年目に専門医を受験できることは旧制度と同様です。(1)2025年度以降に小児科専攻医を終え、小児循環器の研修をはじめる先生方と、(2)既に小児循環器研修を開始している先生でこれから新制度で受験する可能性が少しでもある先生方は、2025年4月からの研修開始届を提出してください。旧制度で受験できる方であれば、新制度の研修開始届を提出したからといって旧制度で受験できなくなるわけではありません。機構専門医への更新の要件も、小児科専門医（機構認定）のルールに近いものになる予定です。2025年度以降の更新単位の発行についてもHPをご参照ください。ただし更新については機構の審査はこれからです。